



令和6年度能登半島地震地すべり(曾々木・渋田)緊急復旧工事  
県外からの遠隔操縦による災害復旧  
～安全かつ効率的に対策工事を推進～

令和6年能登半島地震により甚大な地すべり被害が発生した石川県輪島市町野町曾々木地区では、地域の安全を確保するための対策工事を進めています。

このたび、落石などの危険が伴う箇所での対策工事を安全かつ効率的に進めるため、石川県外からでも遠隔操縦が可能な無人バックホウを導入しますので、お知らせします。



< 工事概要 (曾々木地区) >

- 場 所：石川県輪島市町野町曾々木地先
  - 工 期：令和6年2月26日～令和7年12月26日
  - 受注者：(株)大林組
  - 内 容：河道掘削、土砂流出防止工  
水抜きボーリング工  
落石防護柵、崩土撤去(※)、他  
※遠隔操縦バックホウで作業する工程
  - 遠隔操縦バックホウ導入予定日：  
令和7年5月8日(木)
- ※ご要望があれば現場をご案内します。



遠隔操縦概要図 ((株)大林組提供)

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 能登復興事務所  
調査課長 江 渚 直嗣  
住所 石川県七尾市神明町口12番地2 電話番号 0767-58-3104

能登復興事務所の各種情報はこちらから！

復旧・復興の今を発信



X

若手職員による現場紹介



YouTube

現場から見える奥能登の魅力



Instagram